



2023年10月24日

各位

会社名株式会社マクアケ  
代表者名代表取締役社長 中山 亮太郎  
(コード番号：4479)

問い合わせ先 コーポレート本部  
I R 部 部長 金 廷 賢  
TEL. 03-6328-4038

### 2023年9月期 通期業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2022年10月25日に公表いたしました2023年9月期(2022年10月1日～2023年9月30日)の通期業績予想と本日開示の実績に差異が生じたので、以下の通りお知らせいたします。

#### 1. 2023年9月期通期 通期業績予想と実績との差異(2022年10月1日～2023年9月30日)

|                         | 売上高          | 営業利益<br>(△損失) | 経常利益<br>(△損失) | 当期純利益<br>(△損失) | 1株当たり<br>当期純利益<br>(△損失) |
|-------------------------|--------------|---------------|---------------|----------------|-------------------------|
| 前回発表予想(A)               | 百万円<br>3,840 | 百万円<br>△880   | 百万円<br>△880   | 百万円<br>△890    | 円 銭<br>△70.81           |
| 実績(B)                   | 3,810        | △489          | △482          | △491           | △38.98                  |
| 増減額(B-A)                | △29          | +390          | +397          | +398           | -                       |
| 増減率(%)                  | △0.8         | -             | -             | -              | -                       |
| (ご参考)前期実績<br>(2022年9月期) | 4,206        | △324          | △302          | △1,347         | △107.55                 |

#### 2. 差異の理由

営業損失及び経常損失並びに当期純損失は、広告運用における効率化や投資項目精査の徹底を推進したことで広告宣伝費が大きく減少したことに加え、社内人材の適材適所配置や各部署の適正人数精査により採用費を含む人件費が減少したことにより、前回発表予想より損失幅を大きく縮小することができました。

なお、売上高は前事業年度の下半期から始まったり・オープニングの影響が加速し、リアルでの消費、特に旅行や宿泊、イベントへの参加、飲食等に対する消費額が増えた時期において(連休がある1月、5月、8月)応援購入総額が減少したことの影響を受けております。このような2023年9月期の実績を踏まえ2025

年9月期までの中期経営計画を見直し、本日開示いたしました。詳細は決算説明会資料をご参照ください。

<https://www.makuake.co.jp/ir/library/presentations/>

以上